

新しい技術を知る。新しい自分を見つける。

2024年度 能力開発セミナー ガイド 2024/9~2025/3

後期版

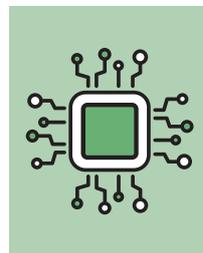
私たちはモノづくり企業を 応援します

能力開発セミナーは、「高度なもの
づくりを支える人材」の育成を支援
します



機械系

- 機械設計/機械製図
- 試作/解析/評価
- 機械保全



電気・電子系

- アナログ回路設計/基板設計
- 生産システム保全/マイコン制御設計/
メカトロニクス設計
- デジタル回路設計/組み込みシステム開発・設計
- 通信設備工事/情報配線施工
- 電力設備保全/電力変換設備保全



建築系

- 建築設計/建築製図



管理系

- 生産計画/生産管理/工程管理/
技術管理/品質管理
- 教育訓練計画/教育訓練実施/
指導技法

千葉職業能力開発短期大学校
(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス
- 成田キャンパス

ご存じですか？ 事業主推薦制度

こんな“お悩み”抱えていませんか？

普通高校
出身者を
じっくり
育てたい

新人社員に
基礎を学んで
ほしい

現場を
引っ張る
リーダーが
足りない

そんな企業には「**事業主推薦制度**」がオススメです！

ポリテクカレッジに入校

新人・未経験社員の方

若手・中堅社員の方

専門課程

充実した設備環境で現場に即した実習

**基礎力を身につけ、
現場での実践力がある社員に！**

応用課程

企画・設計・製作のプロセスを体験

**応用力・分析力を身につけ、
生産現場のリーダーに！**

ものづくり現場のプロフェッショナルを育成

資金面も「助成金」で安心！

社員の職業能力開発に関する計画（事業内職業能力開発計画、年間職業能力開発計画）に基づいて事業主推薦制度を利用して訓練を行った企業については、訓練期間中に支払った賃金の一部を人材開発支援助成金により助成します。

※要件等、詳しくは最寄りの都道府県労働局へ

助成金

実際の利用者の声はホームページへ

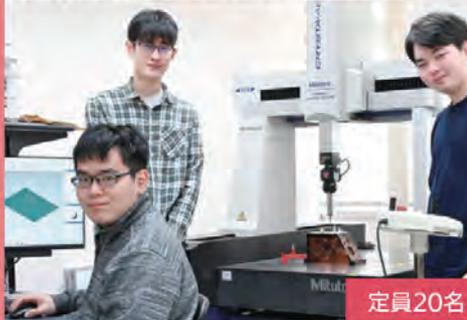
🔍 [事業主推薦制度](#)

5つの学科で社員の方のスキルアップを図ってみませんか？

成田キャンパス

生産技術科

設計から加工までできるエンジニア



修了後の職業 主な職種

機械加工・NC 技術者

CAD 技術者

機械メンテナンス

主な就職先 (順不同)

- ANA エンジン テクニクス株式会社
- ダイキン工業株式会社
- 日産自動車株式会社

定員20名

航空機整備科

世界で活躍する確かなエンジニア



修了後の職業 主な職種

運航整備士

エンジン整備士

部品整備

主な就職先 (順不同)

- 株式会社JALエンジニアリング
- ANAベースメンテナンス テクニクス株式会社
- ANAラインメンテナンス テクニクス株式会社

定員30名

千葉キャンパス

電気エネルギー制御科

新しいエネルギーを学び、地球との関わりを考えるエンジニア



修了後の職業 主な職種

電力設備管理エンジニア

産業機械制御エンジニア

エネルギー有効利用エンジニア

主な就職先 (順不同)

- 株式会社H川物流産業システム
- 八洲電機株式会社
- 昭和アステック株式会社

定員20名

住居環境科

デザインと快適で豊かな住環境を支える技術者



修了後の職業 主な職種

構造設計

建築施工管理

意匠設計

主な就職先 (順不同)

- 平山建設株式会社
- 株式会社向後 構造設計事務所
- 株式会社新昭和

定員20名

電子情報技術科

新たな付加価値と創造を助けるエンジニア



修了後の職業 主な職種

エレクトロニクスエンジニア

組み込みエンジニア

ネットワークエンジニア

主な就職先 (順不同)

- 株式会社安西製作所
- 京設工業株式会社
- 株式会社ノード

定員25名

【事業主推薦制度を利用するメリット】

- 基礎から応用までの体系的な教育訓練により、2年間じっくりと専門知識、技能、技術を習得することができる。
- 専門的なスキルがない人材を採用することができるため、人材確保が容易になる。**人材不足の解消。**
- 専門知識を持ったカレッジの指導員が指導するので、社内で指導者(専門家)の人材を確保する必要がない。**指導者不足の解消。**
- 他の学生と一緒に訓練することで、コミュニケーション力やリーダーシップといった、**会社でリーダーになるために必要な能力**を習得しやすい。
- 仕事に必要な技能、技術を習得することで、会社に戻ってから自信をもって仕事ができるようになる。**ミスマッチによる早期退職の防止。**
- 地域貢献につながることで、**企業のイメージアップ**になる。

社会に必要とされるエンジニアを育む 6つの強み

- 1 少人数制(10名~30名)で学ぶ、実践的な教育プログラム**
作業の流れを理解する実習と原理・原則を理解する実験を学ぶことで様々な儒教に対応できる知識と能力を身に付けます。
- 2 充実した就職支援体制で高い就職率と職場定着率**
就職率100%、求人倍率11.7倍、職場定着率72.9%。将来性の高い評価をいただいております。
- 3 企業で使われている実験・実習設備**
実際の企業で使用されている機器で実習を行い、即戦力となりうる人材を育成します。
- 4 各種資格取得への支援**
実際の企業で使用されている設備で専門分野を学ぶことによって、就職後役立つ資格取得を支援します。
- 5 応用課程(プラス2年)への進学**
全国の職業能力開発大学の応用課程へ進学することができます。
- 6 入校料、授業料などは公立短大と同等**
入校料169,200円(専門課程)、授業料(年額)390,000円
入校料・授業料減額・免除制度、奨学金制度(融資)あります。

能力開発セミナーガイド 目次

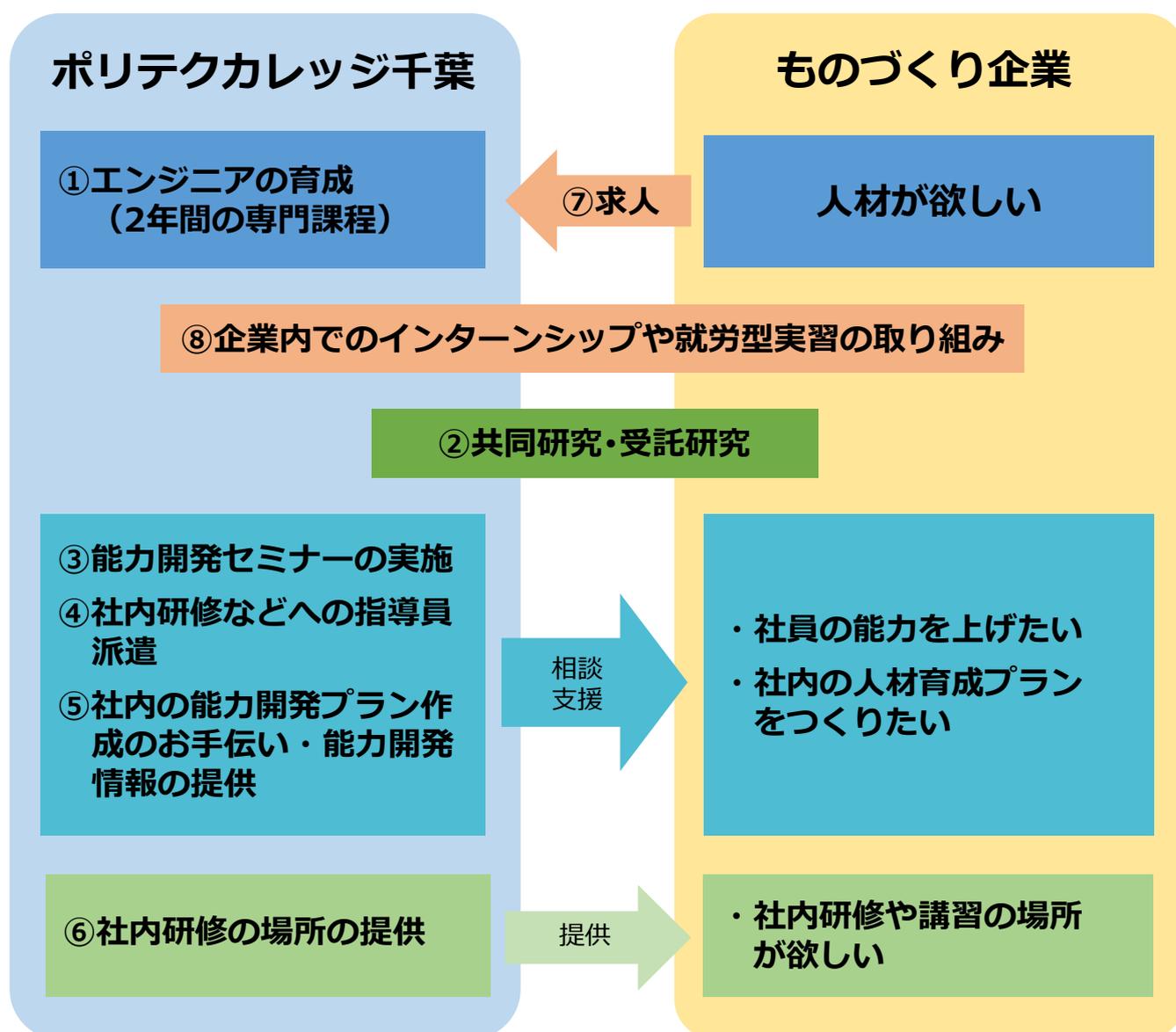
能力開発セミナーのご案内			
	ポリテクカレッジ千葉について	2	
	皆様へのサービスメニュー	3	
	能力開発セミナーコース年間スケジュール	4	
	能力開発セミナー受講推奨フロー	5 ~ 6	
	能力開発セミナーガイドの見方・内容	7	
能力開発セミナーコース 概要			
	機械系	機械設計/機械製図	8 ~ 9
		試作/解析/評価	9
		機械保全	10
	電気・電子系	アナログ回路設計、基板設計	11 ~ 12
		生産システム保全、マイコン制御設計、メカトロニクス設計	12 ~ 13
		デジタル回路設計、組込みシステム開発・設計	14 ~ 15
		通信設備工事/情報配線施工	15
		電力設備保全/電力変換設備保全	16
	建築系	建築設計/建築製図	17
	管理系	生産計画/生産管理、工程管理/技術管理、品質管理	18 ~ 20
		教育訓練計画/教育訓練実施、指導技法	21 ~ 22
受講申込みのご案内			
	能力開発セミナー受講申込みのご案内	23 ~ 25	
	能力開発セミナー受講申込書、記入例	26 ~ 27	
	能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表、記入例	28 ~ 29	
	よくあるご質問 Q&A	30	
	利用者の声	31 ~ 32	
各種ご案内			
	関東地域の施設所在地一覧	33	
	能力開発セミナー詳細情報の検索方法	34	
	高度ポリテクセンター	35	
	共同研究・受託研究のご案内	36	
	施設使用料金一覧表（千葉キャンパス）	37	
	施設設備使用申請書	38	
	生産性向上支援訓練のご案内	39	
	生産力UP!のために人材を育成しませんか！	40 ~ 41	
	生産性向上支援訓練コース一覧	42 ~ 43	
	各種助成金制度	44	
	採用ご担当者の皆様へ	45	
	求人票	裏表紙裏	
ポリテクカレッジアクセスマップ		裏表紙	

ポリテクカレッジ千葉について

ポリテクカレッジ千葉は、国の職業能力開発政策に基づいて、エンジニアを育成する2年間の専門課程、そしてものづくり企業に働く方々を対象とした能力開発セミナーを実施しています。

私たちはものづくり企業を応援します

※以下の内容の説明は、次ページにあります。



当校のホームページは

ポリテクカレッジ千葉

検索

皆様へのサービスメニュー

※以下の番号は、前ページの項目です。

① エンジニアの育成

千葉市と成田市の2つのキャンパスに6科を設置し、徹底した少人数教育のもとに基礎理論を学び、その理論を実習で体験して身につける教育を行っています。これに技能と応用力を併せ持つエンジニアを育成しています。

② 共同研究や受託研究

新製品の開発、新技術の導入、業務の効率化などの技術的課題について、当校がもつノウハウや設備・機器等を活用して、企業の研究・開発の支援を行っています。

③ 能力開発セミナー

企業で働く方やご自身でスキルアップを図る方を対象として、短期間（2～4日間）のものづくり分野のセミナーを実施しています。また皆様の要望に沿ったオーダーメイドのセミナーも実施しています（P25を参照）。

④ 社内研修の指導員を派遣

社内研修や講習を実施する際の指導員を派遣しています。

⑤ 企業の能力開発プランづくりや他のセミナー・講習の情報提供

社員の専門能力の向上を目指す企業や企業の団体（協会、協同組合など）を対象として、職業能力開発のプランづくりの相談・支援を行っています。また千葉県が実施している講習等の情報を提供しています。

⑥ 社内研修の場所の提供

社内研修を実施する場所として、教室、実習場や設備・機器を貸し出しています。

※千葉キャンパスの施設設備の使用は、P37をご覧ください。

※成田キャンパスの施設設備の使用は、下記の成田キャンパスへお問合せください。

⑦ 求人のご案内

皆様の求人をお待ちしています。

⑧ 企業内でのインターンシップ・就労型実習の取り組み

インターンシップや就労型実習を受入れいただく企業を募集しています。

※企業内実習のメリット

採用時の学生と企業とのミスマッチをなくし、よりよい人材を採用できます。

お問合せは

学務援助課まで

千葉キャンパス … ①,⑦,⑧ TEL 043-242-4193

②～⑥ TEL 043-242-4192

成田キャンパス … ①～⑧ TEL 0476-22-4351

能力開発セミナーコース 年間スケジュール

【お問い合わせ】

千葉キャンパス：043-242-4192
成田キャンパス：0476-22-4351

年間スケジュール

● 機械系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
機械設計/機械製図	N02-2	2次元CADによる機械製図技術	P 8	成田キャンパス	15名	2日	8,000円		22(火) 23(水)					
	C05	3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術	P 8	千葉キャンパス	15名	2日	8,000円			21(木) 22(金)				
	N05	設計者のための機械加工技術	P 9	成田キャンパス	10名	2日	12,000円		1(火) 2(水)					
試作/解析/評価	C06	3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術	P 9	千葉キャンパス	10名	2日	10,000円			9(土) 10(日)				
機械保全	N13	生産現場の機械保全技術	P 10	成田キャンパス	10名	2日	8,500円			26(火) 27(水)				

● 電気・電子系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
アナログ回路設計 基板設計	C08	シミュレータを活用したオペアンプ回路設計技術 (LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法)	P 11	千葉キャンパス	10名	2日	12,500円							24(月) 25(火)
	C10	アナログフィルタ回路設計・評価技術	P 11	千葉キャンパス	10名	2日	8,500円				12(木) 13(金)			
	C11	電子機器の熱設計実装技術	P 12	千葉キャンパス	10名	2日	8,500円			14(木) 15(金)				
生産システム保全 マイコン制御設計 メカトロニクス設計	C15	実践的PLC制御技術	P 12	千葉キャンパス	10名	2日	9,000円	19(木) 20(金)						
	C16-2	マイコン制御システム開発技術(Raspberry Pi編)	P 13	千葉キャンパス	10名	2日	10,500円							12(水) 13(木)
	C17	産業用ロボット活用技術	P 13	千葉キャンパス	6名	2日	13,000円					23(木) 24(金)		
デジタル回路設計 組込みシステム 開発・設計	C18	デジタル回路設計技術	P 14	千葉キャンパス	10名	2日	10,000円		17(木) 18(金)					
	C19-2	組込みシステムにおけるプログラム開発技術	P 14	千葉キャンパス	10名	2日	8,000円						13(木) 14(金)	
	①C22-1 ②C22-2	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	P 15	千葉キャンパス	10名	2日	12,000円		①24(木) ②25(金)					②11(火) 12(水)
通信設備工事/ 情報配線施工	C24	光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)	P 15	千葉キャンパス	10名	2日	20,000円	28(土) 29(日)						
電力設備保全/ 電力変換設備保全	C26-2	高圧電気設備の保守点検技術	P 16	千葉キャンパス	10名	2日	12,000円		3(木) 4(金)					

● 居住系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
建築設計/建築製図	C31	実践建築設計2次元CAD技術 (JW-CAD導入編 建築製図)	P 17	千葉キャンパス	10名	2日	7,500円							13(木) 14(金)

● 管理系

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	開催場所	定員	日数	受講料(税込)	9月	10月	11月	12月	2025年1月	2月	3月
生産計画/生産管理 工程管理/技術管理 品質管理	C38	製造業における実践的生産管理	P 18	千葉キャンパス	12名	2日	9,000円		10(木) 11(金)					
	C41	実践生産性改善	P 18	千葉キャンパス	15名	2日	8,000円				12(木) 13(金)			
	N14	なぜなぜ分析による製造現場の問題解決	P 19	成田キャンパス	15名	2日	11,000円				13(水) 14(木)			
	C43	生産プロセス改善のための統計解析 (生産現場のための統計解析法の習得)	P 19	千葉キャンパス	10名	2日	10,000円			3(木) 4(金)				
	C44	製造業に活かす品質管理技法	P 20	千葉キャンパス	12名	3日	10,000円	18(水) 19(木) 20(金)						
	N15	成功事例から学ぶ品質の維持と向上	P 20	成田キャンパス	15名	2日	11,000円					18(水) 19(木)		
教育訓練計画/ 教育訓練実施 指導技法	C45-2	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P 21	千葉キャンパス	12名	2日	9,000円		8(火) 9(水)					
	C46-2	5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立つ)	P 21	千葉キャンパス	12名	2日	9,000円	19(木) 20(金)						
	C47	技能伝承のための部下・後輩指導育成 (OJTトレーナー育成)	P 22	千葉キャンパス	20名	2日	9,000円		28(月) 29(火)					

能力開発セミナー受講推奨フロー

推奨フローの見方

- ・推奨フローは、機械系、電気・電子系、建築系の分野別に仕事の要素に応じてまとめています。
- ・専門分野に関する知識や技能を習得したい場合に、どのように学習していけばよいかを表しています。
(ステップ1→ステップ2→ステップ3と内容をレベルアップ)

機械系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
機械設計/機械製図	2次元CADによる機械製図技術 N02-1、N02-2 8 ページ		設計に活かす！3次元CAD活用術 (図面活用編)
		設計者のための機械加工技術 N05 9 ページ	3次元CADを活用した サーフェスマデリング技術 C05 8 ページ 設計に活かす！3次元CAD活用術 (トラブルシューティング編)
試作/解析/評価	3Dプリンタを用いた 製品試作における造形技術 C06 9 ページ	設計者CAEを活用した振動解析	
機械保全	生産現場の機械保全技術 N13 10 ページ		

電気・電子系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
アナログ回路設計 基板設計	シミュレータを活用したオペアンプ回路設計技術(LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法) C08 11 ページ		実用オペアンプ応用回路の設計法
	アナログフィルタ回路設計・評価技術 C10 11 ページ		
	電子機器の熱設計実装技術 C11 12 ページ		
生産システム保全 マイコン制御/ パソコン制御設計 メカトロニクス設計		実践的PLC制御技術 C15 12 ページ	
		マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi編) C16-2 13 ページ	
		産業用ロボット活用技術 C17 13 ページ	
デジタル回路設計 組込みシステム開発・設計	デジタル回路設計技術 C18 14 ページ		
	組込みシステムにおける プログラム開発技術 C19-2 14 ページ		
	センサを活用した IoTアプリケーション開発技術 C22-1、C22-2 15 ページ		
通信設備工事/ 情報配線施工	光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得) C24 15 ページ		
電力設備保全/ 電力変換設備保全	高圧電気設備の保守点検技術 C26-1、C26-2 16 ページ		

は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース

は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、35ページをご覧ください。

建築系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
建築設計/建築製図	実践建築設計2次元CAD技術 (JW-CAD編 建築図面) C31 17ページ		

管理系

ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ1	ステップ2	ステップ3
生産計画/生産管理 工程管理/技術管理 品質管理	製造業における実践的生産管理 C38 18ページ		
	実践生産性改善 C41 18ページ		
	なぜなぜ分析による製造現場の問題解決 N14 19ページ		
	生産プロセス改善のための統計解析 (生産現場のための統計解析法の習得) C43 19ページ		生産活動における課題解決の進め方
	製造業に活かす品質管理技法 C44 20ページ		
	成功事例から学ぶ品質の維持と向上 N15 20ページ	顧客満足と組織納得の品質管理	
教育訓練計画/ 教育訓練実施 指導技法	5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる) C46-1、C46-2 21ページ	仕事と人を動かす現場監督者の育成 C45-1、C45-2 21ページ	生産設備のムダ取り改善とからくり
	技能伝承のための部下・後輩指導育成 (OJTトレーナー育成) C47 22ページ		

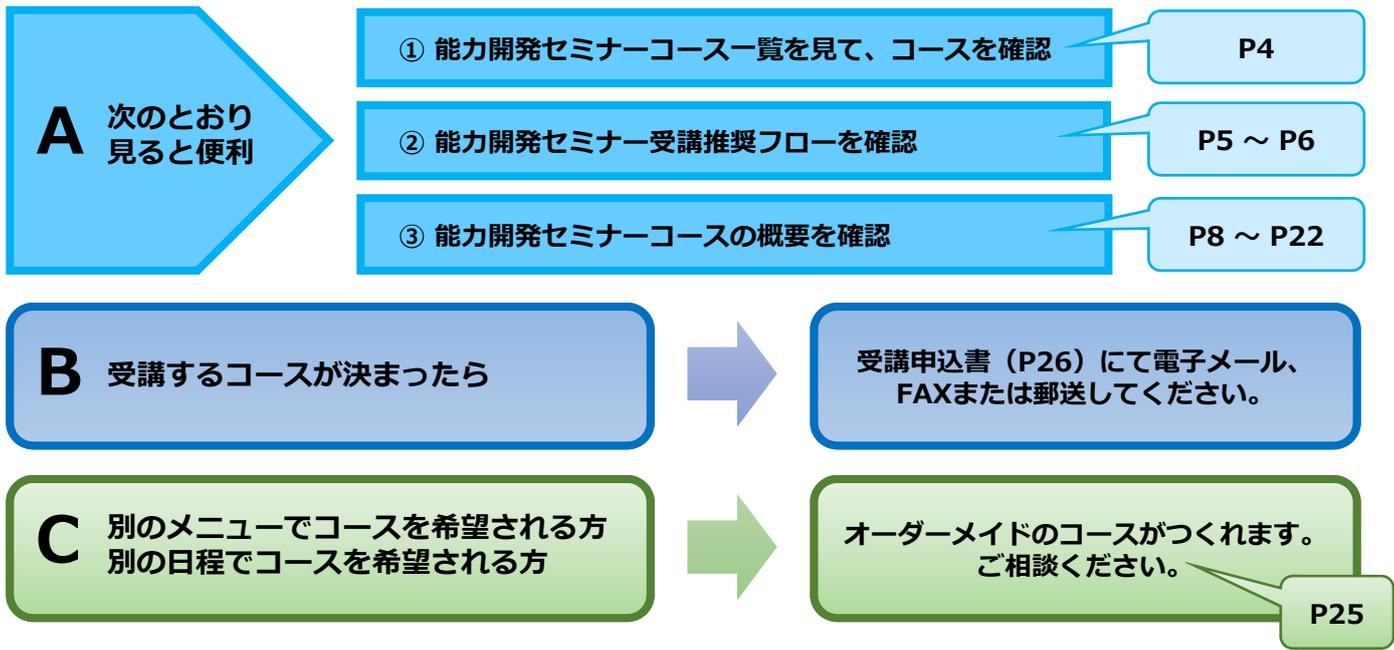
■ は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース

■ は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、35ページをご覧ください。



能力開発セミナーガイドの見方・内容



能力開発セミナーコースの概要は、以下の構成になっています。

分野名				
「コース名」				
コース番号	日程	場所	定員	受講料
コース番号	〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇)	千葉キャンパス	各回の定員数	1名様当りの受講料
	〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇)	成田キャンパス		
日数	実施日数(延べ訓練時間)			
時間	開始時間～終了時間(1日の訓練時間を〇時間/日と記載)			
使用機器	使用する主な機材等を記載			
持参品他	持参するものを記載			
<p>講習内容 講習内容についての概要を記載します。</p> <p>主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 講習内容を項目で記載します。 ■ // 				

申込書を送る前に、次の点をご確認ください。

- 日程 : 実施期間は、コースにより異なります。
→ ①2日間 ②3日間 ③4日間
- 講習時間 : セミナーの開始・終了時刻は、コースにより異なることがあります。
→ 基本時間 9:30~16:20 (6時間/日)
- 受講料 : 1コース1名様の料金となっています。
→ 複数コース又は複数名を一度にお申し込みいただく場合はご注意ください。
- 会場 : 「千葉キャンパス」と「成田キャンパス」の二つの会場があります。

機械設計/機械製図

2次元CADによる機械製図技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N02-2	10月22日(火)、23日(水)	成田キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	2次元CAD(AutoCAD2023)			
持参品他	筆記用具			

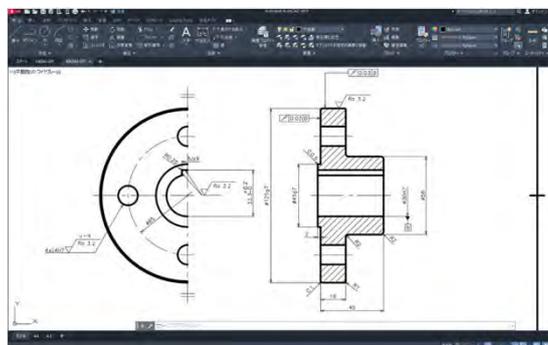


講習内容

機械設計における2次元CADの活用による効率化と生産性の向上をめざして、図面の作図方法、CADを使用する場合の環境の構築、効率的な使用方法について習得します。

主な内容

- 2次元CADの概要、操作
- 機械製図の概要
- 作図機能、編集機能
- 図面出力
- 課題演習とまとめ



機械設計/機械製図

3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C05	11月21日(木)、22日(金)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

製品外装等意匠性の高い製品は自由曲面が多くソリッドモデリングだけではモデル作成が難しくサーフェスモデルが必要となります。自由曲面を作成するサーフェスモデリング技術を習得します。

主な内容

- サーフェスモデルの概要
- サーフェスモデルの各種機能
- サーフェスを活用したソリッドモデリング
- 課題演習とまとめ



※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の受講をお勧めいたします。

機械設計/機械製図

設計者のための機械加工技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N05	10月1日(火)、2日(水)	成田キャンパス	10名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	普通旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、各種測定器等			
持参品他	筆記用具、電卓、作業服、作業帽、保護眼鏡(保護眼鏡は貸出可)			

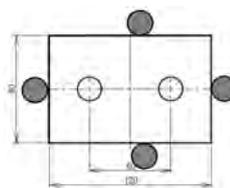
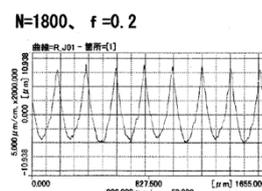
講習内容

設計の後工程(加工)を知ることで設計の高付加価値化をめざすコースです。
各種工作法の理解と工作機械による実演、加工体験を通して設計者として知っておくべき機械加工の特徴および加工精度、問題点等を習得します。

主な内容

- 機械工作法と工作機械
- 加工の特徴(旋盤、フライス盤)
- 工具について(種類、形状、活用方法)
- 作られる製品形状
- 表面粗さについて
- 加工実習(各種工作機械による実演と体験実習)

※体験実習はフライス加工でのみ実施します。



試作/解析/評価

3Dプリンタを用いた製品試作における造形技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C06	11月9日(土)、10日(日)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2023)、3Dプリンタ			
持参品他	筆記用具			

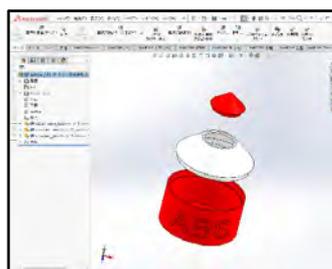
講習内容

3次元CADデータの活用方法と3Dプリンタに関する知識や設計手法・造形技術を習得します。

主な内容

- 3Dプリンタの概要
- 造形品の設計手法
- 造形実習
- 試作品の評価・改善
- 課題演習とまとめ

※「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の受講をお勧めいたします。



機械保全

生産現場の機械保全技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N13	11月26日(火)、27日(水)	成田キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用 機 器	作業工具一式、振動測定装置一式、回転装置一式			
持 参 品 他	筆記用具、作業服(上)、作業帽			

講習内容

生産機械に用いられる伝動装置に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法を習得します。

主な内容

- 機械要素(ボルト・ナット)に関する保全
- 伝達系機械要素(転がり軸受、歯車等、Vベルト、チェーンの保全)
- 密封装置について



【メモ】



アナログ回路設計

シミュレータを活用したオペアンプ回路設計技術 (LTspiceによるオペアンプ回路シミュレーション技法)

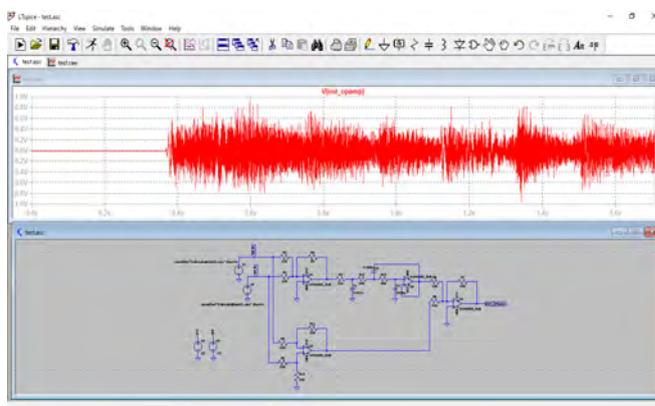
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C08	3月24日(月)、25日(火)	千葉キャンパス	10名	12,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、回路シミュレータ(LTspice)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けたシミュレーション結果による検証をする。また、電子機器の開発・試作時に必要となるオペアンプ回路の設計技術を回路シミュレーションを行いながら習得する。

主な内容

- オペアンプ回路の基本動作
- 増幅回路と信号変換
- 発振回路
- 入出力特性、周波数特性、位相余裕
- まとめ



アナログ回路設計

アナログフィルタ回路設計・評価技術

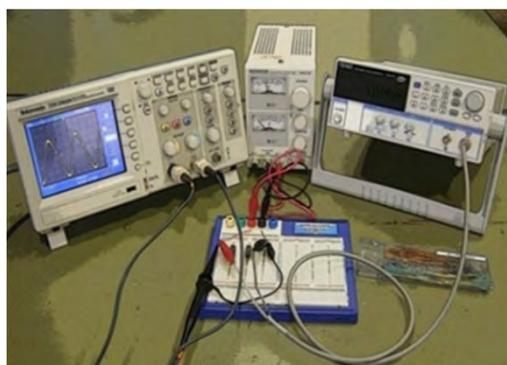
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C10	12月12日(木)、13日(金)	千葉キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	直流安定化電源、デジタルマルチメータ、信号発生器、オシロスコープ、ブレッドボード			
持参品他	関数電卓、定規、筆記用具			

講習内容

受動素子および能動素子を使用してアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化(改善)をめざして、実用的なアナログフィルタ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

主な内容

- アナログフィルタの種類
- パッシブフィルタの設計法
- パッシブフィルタの設計・評価実習
- アクティブフィルタの設計法
- アクティブフィルタの設計・評価実習



基板設計

電子機器の熱設計実装技術

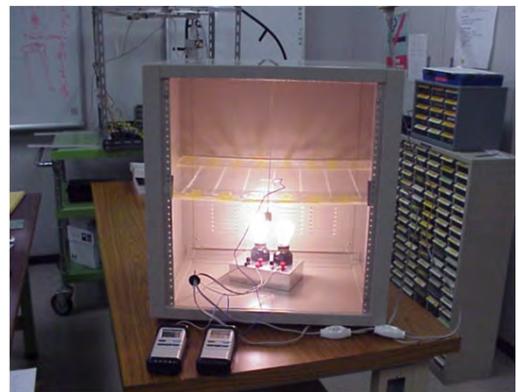
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C11	11月14日(木)、15日(金)	千葉キャンパス	10名	8,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	電源、テスタ、デジタル温度計 等			
持参品他	関数電卓、筆記用具			

講習内容

電子機器設計における最適な部品実装がもたらす省エネや効率化をめざして、消費電力対策及び発熱対策を考慮した放熱・冷却技術を習得します。

主な内容

- 伝熱工学
- デバイスの熱設計
- 電子基板の熱設計
- ユニットの熱設計
- 筐体の熱設計



生産システム保全

実践的PLC制御技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C15	9月19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	10名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	PLC(三菱Qシリーズ)、ツール(MELSEC GX Works2)、負荷装置(コンベア搬送装置)、タッチパネル			
持参品他	筆記用具			

講習内容

PLCの概要及び入出力機器配線、制御回路(ラダープログラム)の作成方法を実習をとおして理解し、デバック機能や保守に関してもわかり易く講習します。

主な内容

- PLC制御の概要
 - PLCの基本について学習する
- I/O割付、入出力機器配線
 - PLCと各制御機器の配線方法を学習する
- ラダープログラミング
 - ラダープログラムの作成方法について学習する
- パラメータ設定、モニタ、デバック
 - プログラムのモニタ、デバックの手法について学習する
- 総合実習
 - 模擬負荷装置を利用した実践的な制御実習を行う



実習イメージ(制御対象は変わる可能性があります)

※本コースは、『有接点シグナル制御の実践技術』を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方を対象としています。

マイコン制御設計

マイコン制御システム開発技術 (Raspberry Pi編)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C16-2	3月12日(水)、13日(木)	千葉キャンパス	10名	10,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	Raspberry Pi 3B(使用予定)、開発用パソコン、ブレッドボード、その他各種部品			
持参品他	筆記用具			

講習内容

組み込み機器分野やIoTで注目されているRaspberry Piを用い、Linux系OS上で動作するプログラム作成を通して外部装置(センサやモータ等)の制御システム開発技法を習得します。

主な内容

- Raspberry Piの概要
- 環境構築及び設定
- 周辺回路及び内蔵機能の活用実習
- Python言語による制御プログラム実習
- まとめ(質疑・応答含む)

※進捗状況等により内容の変更がある場合がございます。
 ※Raspberry Pi 3B以外のRaspberry Piを使用する可能性があります。



メカトロニクス設計

産業用ロボット活用技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C17	1月23日(木)、24日(金)	千葉キャンパス	6名	13,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	三菱電機産業用ロボット(RV-2F-Dシリーズ)、PLC(三菱電機Qシリーズ)、タッチパネル等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

6軸多関節タイプの産業用ロボットのシステムについて操作方法、プログラミング、PLC連携、安全について実習を通じて習得します。

主な内容

- 産業用ロボットシステムの概要
- 産業用ロボットシステムの操作方法
 - ・ティーチング実習
 - ・プログラミング実習
- CC-Linkによる産業用ロボットとPLCの連携
- 総合実習

※労働安全衛生法に基づく特別教育ではありません。



デジタル回路設計

デジタル回路設計技術

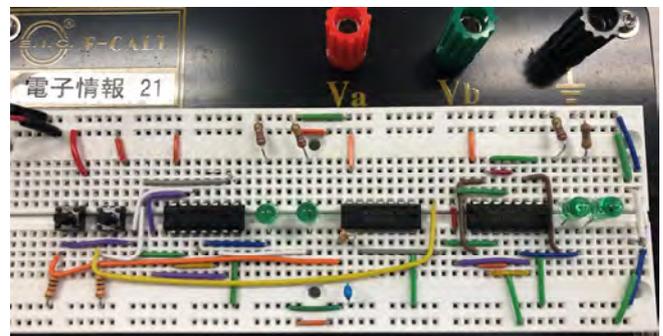
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C18	10月17日(木)、18日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	ブレッドボード、DMM,安定化電源等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

標準デジタルICを使用してその特性や使用方法について学びます。またブレッドボード上に具体的なデジタル回路を製作し実践的な設計手法についても習得します。

主な内容

- デジタルICの種類とその特徴
- 組合せ論理回路の設計
- エンコーダ・デコーダ回路
- フリップ・フロップ回路
- レジスタ回路
- カウンタ回路



ブレッドボードを使用した製作例

組み込みシステム開発・設計

組み込みシステムにおけるプログラム開発技術

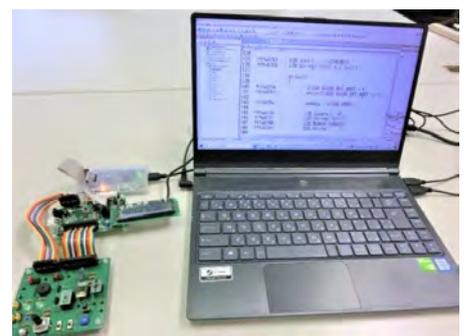
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C19-2	2月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	マイコンボード、安定化電源、オシロスコープ、パソコン等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

32bitCISCタイプのマイコンを使用し、I/O制御プログラミング実習、割り込み処理プログラミング実習(入力割り込み、タイマ割り込み等)を通して組み込みマイコンシステムの概念・役割を理解し、システムの設計・開発技法を習得します。

主な内容

- 組み込みC言語のプログラム
- 組み込みシステムの開発環境
- スイッチ、LED、LCDを使用したI/O制御
- 入力割り込み、タイマ割り込み
- 応用実習課題



組込みシステム開発・設計

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

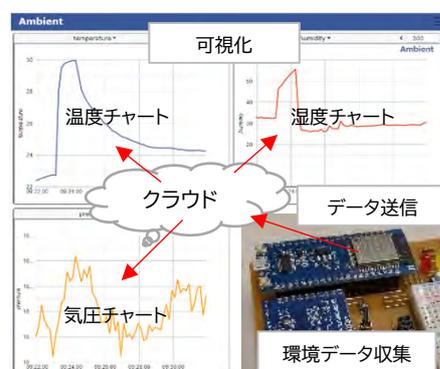
コース番号	日程	場所	定員	受講料
C22-1	10月24日(木)、25日(金)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
C22-2	3月11日(火)、12日(水)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
日数	2日間(12時間)			
時間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	マイコンボード、温湿度・気圧・ガスセンサモジュール、ブレッドボード等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

組込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたセンサネットワークプログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通してIoTアプリケーション開発技術を習得します。

主な内容

- コース概要及び留意事項
 - ・コースの目的、専門的能力の現状確認 等
- クラウド技術とIoT
 - ・センサネットワークとクラウド技術の概要 等
- IoTの活用事例
 - ・モニタリングとは、システムの構成仕組み 等
- センサネットワーク技術
 - ・エンドデバイスの通信制御プログラム 等
- 環境モニタリング実習
 - ・総合実習(センサデバイスのデータ活用) 等



クラウドサービスを利用して環境モニタリングをしている様子

通信設備工事／情報配線施工

光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)

コース番号	日程	場所	定員	受講料
C24	9月28日(土)、29日(日)	千葉キャンパス	10名	20,000円(税込)
日数	2日間(12時間)			
時間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	融着接続器、メカニカルスプライス器、ケーブルアナライザ(OTDR、光ロステスタ)、光接続箱 等			
持参品他	筆記用具、作業しやすい服装			

講習内容

光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要となる知識、光ファイバケーブルの端末処理、余長処理、さらに施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。

主な内容

- 光ファイバの概要
 - ・光通信の原理、光ファイバの特徴と種類、光コネクタ、接続の種類など
- 光ファイバの接続
 - ・各種光ファイバの接続(融着接続、メカニカルスプライス、コネクタ接続)
- 汎用情報配線設備等の規格
- 配線・施工
 - ・ケーブル端末処理、余長処理
- 測定試験
 - ・LSPM法、OTDR法
- 測定・評価
 - ・施工後の測定・評価



電力設備保全／電力変換設備保全

高圧受電設備の保守点検技術

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C26-2	10月3日(木)、4日(金)	千葉キャンパス	10名	12,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20(6時間/日)			
使用機器	模擬高圧受電設備実習装置、高圧用保護継電器、継電器試験機、位相特性試験機			
持参品他	筆記用具			

講習内容

高圧受電設備の構成や高圧機器の操作方法、保護継電器試験機(リレー試験機)の試験方法を学習するコースです。模擬高圧受電設備実習装置を用いて、実際の点検作業を想定した実習を行います。

主な内容

- 高圧受変電設備の構成
- 保護継電器の概要
- 動作特性試験実習
 - ・ OCR(OMRON社製)
 - ・ GR(OMRON社製)
 - ・ DGR(戸上電機社製)
- VCB連動試験実習
- DGR付きPAS・SOGの動作試験
- 高圧ケーブルの絶縁耐力試験

【メモ】



建築設計／建築製図

実践建築設計2次元CAD技術 (JW-CAD編 建築図面)

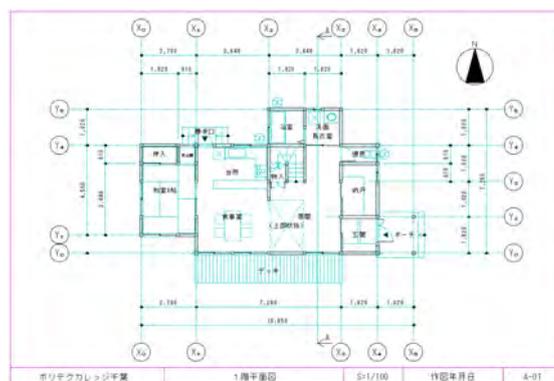
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C31	3月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	10名	7,500円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、2次元CAD(JW-CAD)			
持参品他	筆記用具			

講習内容

建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。

主な内容

- JW-CADの概要
- 建築一般図と詳細図について
- 建築図面作成におけるCADシステムの役割
- 各種図面作成実習
- 種々の図面の構築手法



【メモ】



生産計画／生産管理

製造業における実践的生産管理

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C38	10月10日(木)、11日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産管理の原理・原則を理解し、製造活動における課題の把握力や柔軟な対応力・改善能力を習得します。

主な内容

- 生産管理とは
 - ・生産管理の意義と内容、生産形態の分類、生産計画と生産統制(講義と演習)
 - ・各業務別管理の要点(設計・開発業務、資材調達業務、生産業務、営業・販売業務)
- 生産管理の実態
 - ・製造企業の生産管理業務の考え方
 - ・参加企業が困っている生産管理の問題点と深堀(質疑・応答形式)
- 生産管理演習
 - ・生産期間短縮のための課題と具体化方針
 - ・生産計画作成の課題と具体化方針
 - ・即納を維持するための課題と具体化方針
 - ・他部門と連携するための課題と具体化方針
- まとめ

工程管理／技術管理

実践生産性改善

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C41	12月12日(木)、13日(金)	千葉キャンパス	15名	8,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター等			
持参品他	筆記用具			

講習内容

生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストで素早く対応するため、生産現場の見えない問題を見える化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。

主な内容

- 製造業の背景
- 生産性向上のための現場運営の視点
- 生産現場の評価と視点と改善方法
- 生産現場の構築演習
- 生産性改善実習
- 改善性計画の立て方
- まとめ

工程管理／技術管理

なぜなぜ分析による製造現場の問題解決

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N14	11月13日(水)、14日(木)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20 (6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、組立実習用製品、分解組立用工具			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた事象の論理的つながりを軸に効率的かつ効果的な問題解決手法の実践を通して、製造現場の問題を解決する能力を習得します。

主な内容

- 効果的な問題解決
 - ・効果的・効率的な問題解決とは(問題解決思考と論理、体系的思考と暗算的思考)
 - ・演習 情報整理と仕分け
- なぜなぜ分析の進め方
 - ・効率的な問題解決の進め方(なぜなぜ分析のポイント、問題解決に役立つツールと使い方、問題の定量化、論理の精査とIsnotによる真因検証、対処と解決)
 - ・演習 真因追及と検証
- 総合演習
 - ・なぜなぜ分析で製造現場の問題解決 ・事例読み込み(事例:製品組立て工程におけるネジ締結不良)
 - ・問題の抽出と真因追及 ・真因検証と解決策の策定
 - ・解決策の評価 ・発表と講師講評
- まとめ

品質管理

生産プロセス改善のための統計解析

(生産現場のための統計解析法の習得)

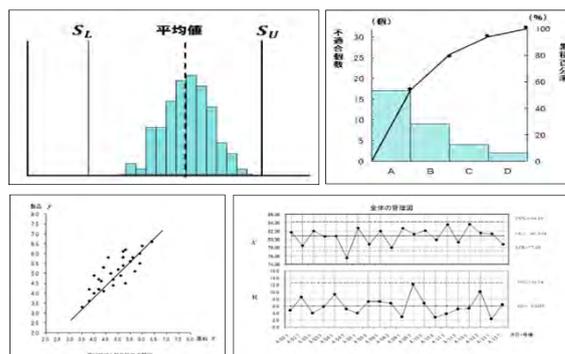
コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C43	10月3日(木)、4日(金)	千葉キャンパス	10名	10,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30～16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)			

講習内容

統計的手法を活用し、日々の業務に活かすことを目的に統計学的なものの考え方、見方、仮説の設定と検証、結果における評価を確認課題を通じて各段階で習得します。最終日に各受講生の生産プロセスに基づいた総合実習課題を行い、成果物の発表会を通じた共同学習により理解を深めます。

主な内容

- 統計学的なものの考え方・見方
- 記述統計(統計量と検定、分布)
- ノンパラメトリック検定
- 回帰分析と診断、多重共線性
- 分散分析(一元配置、二元配置)
- 総合実習(受講者の生産現場を例に、統計的手法を用いて品質向上を図る)



品質管理

製造業に活かす品質管理技法

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C44	9月18日(水)、19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	12名	10,000円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート、定規			

講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で活用できる品質管理手法を習得します。

主な内容

- 製造業における品質管理の技法
 - ・データの取り方とまとめ方
 - ・個別生産・ロット生産の管理手法
 - ・不良・障害要因を追求するための手法
 - ・継続生産の管理手法と加工部品に対する管理図の作り方
 - ・相関分析値による生産状態の解析
- 製造業における品質保証の方法
 - ・製品検査のステップと製品検査の種類
 - ・生産現場における作業の標準化(QC工程表の作成、製造工程管理表の作成)
 - ・加工製品に対する品質保証体系図
 - ・加工製品に対する特性データの分布を分析する手法
 - ・作業工程重視の品質保証
 - ・測定値の分布と規格値の関係
- 生産現場における管理手法の活用実習
 - ・統計的な手法を用いた製品寸法変化の予測
 - ・生産ラインに対する品質管理手法の適応
- 応用課題演習
 - ・生産ラインにおける測定データを元にした不良率の分析課題演習
 - ・生産ラインの工程能力指数及び分布と規格値に関する応用課題実習
- まとめ

品質管理

成功事例から学ぶ品質の維持と向上

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
N15	12月18日(水)、19日(木)	成田キャンパス	15名	11,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、ホワイトボード、模造紙、付箋、マーカー、工作機械			
持参品他	筆記用具、ノート			

講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた品質改善のための手法の理解を通じて、品質管理の重要性と有用性を習得します。

主な内容

- 品質概論
 - ・買手の要求に合った品質とは
 - ・品質管理と品質改善
 - ・設計品質・製造品質
 - ・品質検査の方法と特徴
- 品質管理の取り組み
 - ・定量的な分析と定性的な分析(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・製造段階、開発設計段階、商品企画段階での質向上
 - ・固有技術を踏まえた側からの品質管理のあり方
- 品質管理演習
 - ・モノづくりゲーム
 - ・品質向上策の検討
 - ・不具合要因の洗い出し(QC7つ道具、新QC7つ道具)
 - ・モノづくりのやりなおし
- 事例と演習から学ぶ品質向上
 - ・経営面の効果・現場の効果
 - ・顧客の効果
 - ・ケース事例と問題抽出・改善検討
- まとめ

教育訓練計画／教育訓練実施

仕事と人を動かす現場監督者の育成

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C45-2	10月8日(火)、9日(水)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かすための技能を習得します。

主な内容

- 現場監督(主任)の役割
 - ・監督の役割と意思決定(権限)と責任
 - ・作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認
 - ・上下左右の報連相
 - ・演習(段取り、作業指示、問題解決)
- 現場監督(主任)に求められていること
 - ・班のマネジメント(作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討)
 - ・マネジメントスキルの習得(組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ)
 - ・演習(問題・課題解決の手順)
- より良い現場監督(主任)
 - ・現場のコミュニケーション
 - ・班員の指導育成
 - ・仕事を回す
 - ・演習(班のマネジメントケーススタディー)
- 演習(自己開発計画書の作成)
- まとめ

指導技法

5Sによるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C46-2	9月19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	12名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

主な内容

- 生産現場の構造
 - ・生産現場の構造の基本
 - ・企業活動の真の目的
 - ・5S改善とムダ取りとの関係
- 5S推進による現場の改善
 - ・5Sの定義と生産性向上の繋がり
 - ・整理・整頓の手順と指導方法
 - ・実践による現場改善の事例
 - ・指導技法を活用した躰の実践
 - ・5S改善演習
 - ・5Sと見える化の関係
- ムダ取りの実践による現場改善
 - ・ムダの定義と生産性向上の繋がり
 - ・事例紹介
 - ・ムダ取りの効率的な進め方
 - ・ムダ取り演習
- 現場改善のための指導技法
 - ・指導ポイントの整理(5S改善とムダ取りをセットにする。定着化を図る)
 - ・指導展開の要点(目標の設定、指導項目の設定、指導の展開方法、指導計画書の作成方法)
- まとめ

指導技法

技能伝承のための部下・後輩指導育成
(OJTトレーナー育成)

コース番号	日 程	場 所	定 員	受 講 料
C47	10月28日(月)、29日(火)	千葉キャンパス	20名	9,000円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	ホワイトボード、模造紙、マーカー、付箋紙			
持参品他	筆記用具			

講習内容

生産現場における指導技法の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現場改善における多種多様な技術及び後輩育成のための指導技法を習得します。

主な内容

- 技能伝承
 - ・技能伝承の重要性
 - ・部下・後輩指導育成の概要(人材育成の3本柱、経営ビジョンと求める人材、指導役の指導)
- 部下・後輩育成の進め方
 - ・目的の提示
 - ・現状把握・分析(継承するノウハウの洗い出し、育成対象者の棚卸)
 - ・育成計画と育成(意図的計画的推進、進捗管理と効果測定)
- 育成担当者の行動
 - ・育成担当者に求められる5つのスキル
 - ・個別カリキュラム設計
 - ・指導のポイント(コミュニケーション、コーチング、支援的助言)
- 総合演習
 - ・部下指導育成の課題と育成計画の作成(事例読み込み、育成計画作成、部下後輩動機付け面接、講師評価)
- まとめ

【メモ】



能力開発セミナー受講申込みのご案内

1. 受講申込みの流れ

- ①受講希望コースの選択
- ②受講コースの申込みは、「セミナー受講申込書」(P26)をコピーしていただくか、当校のホームページ(PC)から申込書(Excel版)をダウンロードしてご利用ください。

※ホームページは、「ポリテクカレッジ千葉」で検索して、次をクリック
ホームページ(PC)の「企業・一般の方(画面右上)」→「能力開発セミナー(レディメイド型)」→
「能力開発セミナー(レディメイド型)のご案内」の「能力開発セミナー お申し込み方法」の
こちらをクリック

- ③受講希望コースの実施キャンパス(P25の申込み先)へ電子メール、FAXまたは郵送にてお申込みください。

2. 定員

コースごとに定員があり、受講申込みが定員を超過した場合は、先着順とさせていただきます。

3. 受講通知

受講者の方には、各キャンパスから開講日の3週間前を目途に「受講決定通知書」、「受講料請求書」をお送りします。

なお、各コースとも、最小開講人数以上とさせていただきます。

コース開催予定の3週間前の時点で、申込みが最小開講人数に満たなかった場合は、誠に勝手ながら、当該コースを、中止する場合があります。

中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、電子メール、FAXまたは郵送にて中止の連絡をいたします。

4. 受講料の振込み

開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。振込み方法(複数コースのまとめ払いなど)については、ご相談ください。

なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

5. 受講当日

各コースの開始時間までにセミナー会場へお集まりください。実施会場の案内は、玄関ロビーに掲示します。

6. 修了証書

講習時間の80%以上を出席された方には、職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行します。ただし、講習時間が12時間のコースの場合は、100%の出席が必要です。

7. その他の諸事項

①受講の取消しについて

受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日（土日祝日に当たる場合は直近前の平日）までに「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)により、電子メール、FAXまたは郵送にてご連絡ください。それ以降の受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくこととなりますので、ご注意ください。

②受講者の変更について

受講者を変更する場合は、開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)により、電子メール、FAXまたは郵送にてご連絡ください。

※「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。

③追加コースのご案内

年度途中に能力開発セミナーのコースを追加する場合は、当校のホームページにてご案内します。

8. 能力開発セミナーを行っている千葉県内のセンターについて

ポリテクカレッジ千葉以外に千葉県内で能力開発セミナーを実施しているセンターは次のとおりです。

- 千葉職業能力開発促進センター（ポリテクセンター千葉）
〒263-0004 千葉市稲毛区六方町274 TEL 043-422-4622
※ホームページは、「ポリテクセンター千葉」で検索
- 高度職業能力開発促進センター（高度ポリテクセンター）
〒261-0014 千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL 043-296-2582
※ホームページは、「高度ポリテクセンター」で検索
- 君津訓練センター（ポリテクセンター君津）
〒299-1142 君津市坂田428 TEL 0439-57-6313
※ホームページは、「ポリテクセンター君津」で検索

9. 千葉県が行う「ちば企業人スキルアップセミナー」について

千葉県では、県立高等技術専門校において、働く方々をサポートする講習会「ちば企業人スキルアップセミナー」を実施しています。

企業等に勤めている方で、今の仕事の能力を向上させたい方や技能・知識・資格等を得たい方を対象に行う短期間（2～4日間）の講習会です。

※詳しい内容は、千葉県のホームページから、次のキーワードで検索してください。

Q サイト内検索

ちば企業人スキルアップセミナー

検索



10. オーダーメイドによる能力開発セミナーについて

業種団体（協同組合、社団法人、協会など）や企業の皆様のご要望に合せたセミナーを実施することができます。

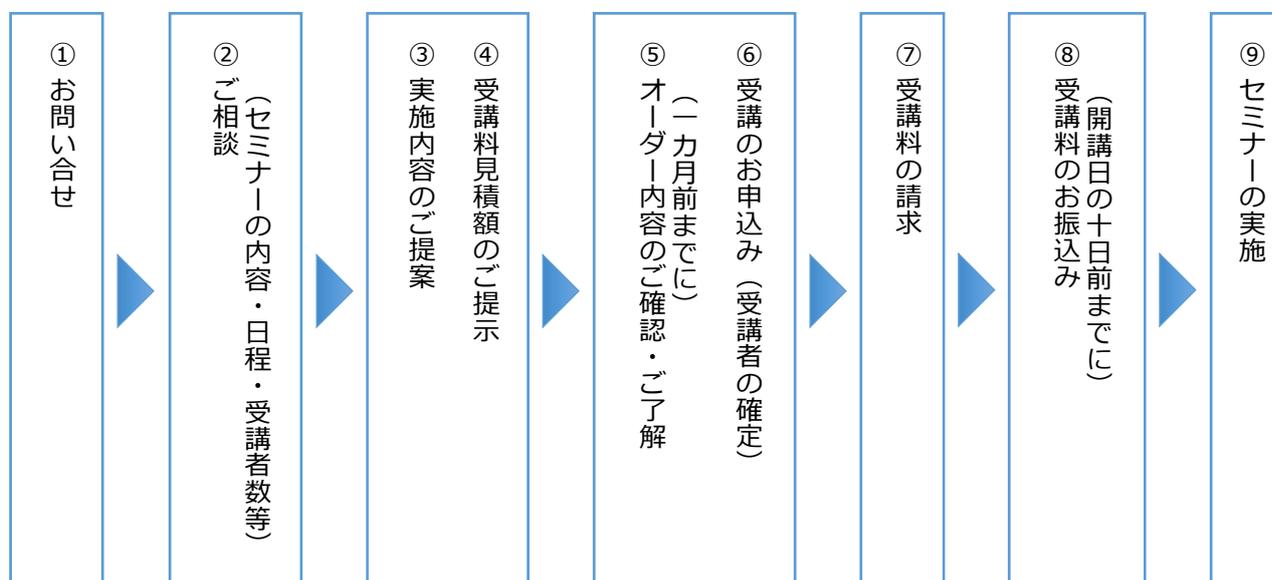
- このセミナーガイドの日程では、都合が悪く受講できない
- わが団体・わが社の実情や目的に合ったセミナーを実施してもらいたい
- わが団体・わが社では、講師や機器、場所がなく、セミナーを行うことができない

このような課題を抱えている皆様をサポートします

※このセミナーは、皆様と相談しながらコース内容や日程などを決めていきます。

- ・受講者数は、原則として 5名以上としますが、ご相談ください。
- ・受講料は、受講者数、テキストや材料などにより決まります。

オーダーセミナー実施までの流れ



お申込み・お問合せ先

【千葉キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒260-0025 千葉市中央区問屋町2-25

TEL : 043-242-4192

FAX : 043-248-5072

【成田キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒286-0045 成田市並木町221-20

TEL : 0476-22-4351

FAX : 0476-22-4347

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点ならびに必要事項をご記入の上、それぞれのキャンパスに、電子メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

※受講申込書の受付確認は、お申込みいただいた方法(電子メール、FAXまたは郵送)にて確認させていただきます。お申込み後、3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても受付確認の返信がない場合には、お手数ですが、窓口(千葉キャンパス:043-242-4192、成田キャンパス:0476-22-4351)まで必ずご連絡ください。

※受講に関する書類は、郵送にて送付いたします。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

千葉キャンパス

メールアドレス: chiba-college03@jeed.go.jp

FAX: 043-248-5072

成田キャンパス

メールアドレス: narita-college02@jeed.go.jp

FAX: 0476-22-4347

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな	のうりよくかいほつ		業種	電気機器器具製造業
	事業所名 (個人の方は氏名)	能力開発 株式会社			
	所在地 (個人の方は住所)	〒 260 - 0025 千葉市中央区問屋町2-25 (TEL: 043 - ●●● - ●●●●) (FAX: 043 - ◆◆◆ - ◆◆◆◆)			
	申込担当者名	部署課名:	総務部人事課	氏名:	雇用 太郎
	E-mail	koyoutaro@▲▲▲▲.com			
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、B. 30~99人、C. 100~299人、D. 300~499人、E. 500~999人、F. 1,000人以上			
受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での受講		

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※2) (該当に○印)	短大 記入欄
C18	デジタル回路設計技術	10月17日	こよう じろう 雇用 次郎	1990年8月25日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日		年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

- ①ホームページ ②セミナーガイド ③DM(リーフレット) ④商工会議所会報誌(千葉/市川/習志野/市原/佐倉)
⑤その他()

(連絡事項)

- コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- ※3 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講履歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

	受信①	受信②	返信①	返信②
部内 処理欄				

(中段:日付、下段:No.)

方2024
後期

能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点ならびに必要事項をご記入の上、**それぞれのキャンパスに、電子メール、FAXまたは郵送にて**ご連絡ください。
 ※取消・変更書の受付確認は、**お申込みいただいた方法(電子メール、FAXまたは郵送)等にて**確認させていただきます。お申込み後、3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても受付確認の返信がない場合には、お手数ですが、窓口(千葉キャンパス:043-242-4192、成田キャンパス:0476-22-4351)まで必ずご連絡ください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス メールアドレス: chiba-college03@jeed.go.jp
- FAX: 043-248-5072
- 成田キャンパス メールアドレス: narita-college02@jeed.go.jp
- FAX: 0476-22-4347

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな				
	事業所名 (個人の方は氏名)				
	所在地 (個人の方は住所)	〒 _____ (TEL: _____) (FAX: _____)			
	申込担当者名	部署課名	氏名		
E-mail					

下記のとおり、能力開発セミナーの 取消 ・ 変更] を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前		変更後		備考
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	就業状況(※) (該当に○印)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月 日			年 月 日 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

〈連絡事項〉

1. 受講の取消は、セミナー開講日の14日前の同曜日(土日・休日に当たる場合は、その前日の平日)までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
3. ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

部内 処理欄	受信①	受信②	返信①	返信②

(中段:日付、下段:No.)

能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表

※受講申し込み施設のチェックボックスに✓点ならびに必要事項をご記入の上、それぞれのキャンパスに、電子メール、FAXまたは郵送にてご連絡ください。
 ※取消・変更書の受付確認は、お申込みいただいた方法(電子メール、FAXまたは郵送)等にて確認させていただきます。お申込み後、3日間(土日・祝日を除く)を過ぎても受付確認の返信がない場合には、お手数ですが、窓口(千葉キャンパス:043-242-4192、成田キャンパス:0476-22-4351)まで必ずご連絡ください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

- 千葉キャンパス
- 成田キャンパス

メールアドレス: chiba-college03@jeed.go.jp
 メールアドレス: narita-college02@jeed.go.jp

FAX: 043-248-5072
 FAX: 0476-22-4347

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤務先	ふりがな	のうりよかいはつ			
	事業所名 (個人の方は氏名)	能力開発 株式会社			
	所在地 (個人の方は住所)	〒 260 - 0025 千葉市中央区問屋町2-25 (TEL: 043 - ●●● - ●●●●) (FAX: 043 - ◆◆◆ - ◆◆◆◆)			
	申込担当者名	部署課名	氏名	総務部人事課 雇用 太郎	
E-mail	koyoutaro@▲▲▲▲.com				

下記のとおり、能力開発セミナーの 取消 ・ 変更] を連絡いたします。

コース番号	コース名	開講初日	変更前		変更後		就業状況(※) (該当に○印)	備考
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	生年月日(西暦) 及び性別		
C18	デジタル回路設計技術	10月17日	こよう じろう 雇用 次郎	こよう はなこ 雇用 花子	1996年6月12日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)		
		月 日			年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)		
		月 日			年 月 日 男・女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)		

〈連絡事項〉

- 受講の取消は、セミナー開講日の14日前の同曜日(土日・休日に当たる場合は、その前日の平日)までに、また受講者の変更は開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、この用紙にてご連絡ください。
- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。
- ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

部内 処理欄	受信①	受信②	返信①	返信②

(中段:日付、下段:No.)

Q1. 受講申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「受講申込書」(P26)に必要な事項をご記入の上、電子メール、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

Q2. 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合がありますので、本ガイドまたは当校のホームページでご確認ください。

Q3. 申し込んだ後で受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、コース開講日の3日前(土日祝日を除く)まで対応できます。
コース開講日の3日前(土日祝日を除く)までに「能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表」(P28)を電子メール、FAXまたは郵送にてお送りください。
なお、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。

Q4. 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. コース開催予定の3週間前の時点で、受講申し込みが最小開講人数に達していない場合は、誠に勝手ながら中止させていただく場合があります。
中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、電子メール、FAXまたは郵送にて中止の連絡をいたします。

Q5. 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどうしたらよいですか？

A. 受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日(土日祝日に当たる場合は直近前の平日)までに「能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表」(P28)により、電子メール、FAXまたは郵送にてご連絡ください。それ以降の受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくこととなりますので、ご注意ください。

Q6. 受講料の支払い方法は？

A. 開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。
なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

Q7. 受講する際の服装は？

A. 服装について、特に決まりはありませんが、動きやすい服装及び靴がベターです。各コースの「持参品他」欄に、作業服等の指定がある場合は持参してください。

Q8. セミナーの修了証書の交付条件はありますか？

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしている場合に交付します。
なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。

※12時間のセミナーはすべて出席しないと修了証書の交付はできません

Q9. 駐車場はありますか？

A. 当校には駐車場がありご利用いただけますが、駐車スペースを確保するものではありません。ご利用できない場合もありますのでご了承ください。また、駐車場での事故等については、当校では責任を負いかねますのでご了承ください。

Q10. セミナー会場で写真・動画の撮影や、録音をしてもよいですか？

A. 受講中の写真・動画の撮影、録音等は原則お断りしておりますので、ご了承ください。

1. 中西産業株式会社(鎌ヶ谷工場) 様

コース名	① 5Sによるムダ取り・改善の進め方
	② 製造業における実践的生産管理
	③ 仕事と人を動かす現場監督者の育成

【受講者のコメント】

- 今までとは異なる視点を持つことで実利を追求できると考えました。外部の情報によって違った見方ができるようになったと感じました。
- れまで一般的な生産管理の知識を学ぶことはありましたが、自社の現状に当てはめるなど自分のこととして改善すべきことに気付きました。今後は、会社の数字(B/Sやキャッシュフロー計算書)を深く知ることによって業務改善に結び付けていきたい。
- ただ生産するのではなく、日々改善を考えながら仕事することが大事だと認識できました。

【事業主のコメント】

鎌ヶ谷工場が取り組んでいる、『開発から製造・出荷までの一環した開発・生産体制』を充実させる上で必要となる実践的な知識・技能・技術を身に着けさせることを目的に受講させました。今回のセミナーにより、製品の品質向上、従業員の問題解決能力の向上、上司の部下に対する指導力の向上、生産管理システムの改善につなげることができました。

また、ポリテクセンター千葉が実施している生産性向上訓練も並行して受講させることで、従業員の能力開発が進んだと感じました。



2. 京葉ガス株式会社 様

コース名	① 現場のための電気保全技術
	② 一般用電気工作物の施工技術理
	③ 自家用電気工作物の施工技術

【受講者のコメント】

- 漏電が発生した時の電気の流れ方についての知識が身に付きました。差込みコネクタの施工不良による火災が多いと知り、簡単に使用できるものだからこそ専門の知識の必要性を感じました。
- 法令関係など、今まで曖昧な部分について、とても参考になりました。
- EVコンセントの増設工事やブレーカー回りの知識が学べ、参考になりました。また、幹線を触ることや分電盤の取付けを行い、良い経験になりました。

【事業主のコメント】

現在、京葉ガスはこれまでのガス・電気を中心としたエネルギー事業を基盤に、今後はお客さまの生活全般にわたりサービスを提供していく「総合生活産業事業者」へ進化することを目指しております。その取り組みの一環として、京葉ガスサービスショップが受注する電気工事を外注から内製化することを推進しております。安全で高品質の電気工事を行うためには、現場作業員の高い技術力および関係法令の深い理解が求められております。

つぎの「うれしい!」へ。
KeiYO GAS

貴校のオーダーメイドによる能力開発セミナーを活用し、電気工事に関わる法令、設計から施工まで一連の電気工事を学ぶことができ、現場作業員のスキル向上と知識の深化に繋がりました。

今後より一層、電気工事のスキル向上を図り、さらなる施工範囲の拡大を目指してまいりたいと考えております。



3. 一般社団法人千葉県環境保全センター 様

コース名	① 電気工事の施工技術
	② 一般用電気工作物の施工技術
	③ 低圧電気設備の機器選定技術
	④ 低圧電気設備の保守点検技術
	⑤ 有接点シーケンス制御の実践技術

【受講者のコメント】

- 仕事中に制御盤を見るため、気になっていたシーケンス制御の仕組みが理解できるなど、現場の業務を進めるうえで必要なスキルが身につきました。
- 浄化槽管理や受水槽メンテナンスでポンプおよびブロワー等電気設備を扱うため、役に立ちました。
- 実際に仕事現場で役立つ内容を非常にわかりやすく、質問にも丁寧に対応してもらえました。
 - ・「電気工事の施工技術」 : 浄化槽用ロータリーブロワの管理
 - ・「低圧電気設備の機器選定技術」 : 電気機器のメンテナンス及び修理等
 - ・「有接点シーケンス制御の実践技術」 : 制御盤操作やとブルシューティング
- これまで独学やWebで学んできて間違った解釈をしている部分があったが、今回整理して正しく学ぶことができました。
- 現場先行で仕事をしてきたため、専門知識の勉強方法がわからなかったが、今後、仕事を行う上で必要な技術が向上できる気がしました。

【事業主のコメント】

(一社)千葉県環境保全センターは、会員企業に向けて、浄化槽管理士や浄化槽清掃技術者の資質向上を目的として、廃棄物の処理、浄化槽の保守点検及び浄化槽の清掃等に関する「講習会・研修会の開催事業」を展開しています。ポリテクカレッジ千葉が実施する能力開発セミナーは、私どもが展開している「講習会・研修会の開催事業」の一環として継続的に活用しています。

- 現場におけるトラブル対応や自社での簡単な工事の受注、離れた場所からでも現場に知識を伝達できるようになる。
- 知識が身につくことにより、電機を触ることが怖くなくなり、自信を持って積極的に修理や取り付けができるようになった。
- 制御回路におけるトラブルシューティング、二次被害防止に対応できるようになった。

